

4月1日から 体育施設の申請受付場所が変わります

4月1日から、社会体育施設・学校体育施設の申請受付場所が一部変更になりますので、ご注意ください。詳しくは、各受付場所へお問い合わせください。

体育課 ☎⑤ 1 1 5 2



受付場所	取り扱い施設名称
本庄総合公園体育館 (シルクドーム) 問い合わせ先 ☎⑤ 1 1 5 2(体育課)または ☎⑤ 5 6 7 7(シルクドーム)	本庄総合公園体育館(シルクドーム)
	市民球場
	多目的グラウンド
	北泉テニスコート
	下仁手グラウンド
	山王堂グラウンド
	小中学校体育館(旧本庄)
武道館 問い合わせ先 ☎④ 7 1 8 1	小中学校グラウンド(旧本庄) 夜間照明あり。中学校グラウンドについては夜間のみ貸し出しとなります。
	若泉運動公園運動場第1グラウンド 夜間照明あり。
	若泉運動公園運動場第2グラウンド
	武道館 弓道場
市民体育館 問い合わせ先 ☎④ 4 6 5 7	市民体育館
	若泉運動公園テニスコート 夜間照明あり。
	小島南テニスコート
児玉総合公園体育館 (エコーピア) 問い合わせ先 ☎③ 3 8 1 5	児玉総合公園体育館(エコーピア)
	児玉体育館
	児玉総合運動公園グラウンド 夜間照明あり。
	児玉工業団地遊水池内グラウンド
	小中学校体育館(旧児玉)
	小学校グラウンド(旧児玉) 夜間照明あり。
	共栄公園テニスコート 夜間照明あり。

平成17年度のダイオキシシ類 環境実態調査の結果をお知らせします

環境推進課 ☎⑤ 1 1 7 3

市では、平成11年からダイオキシシ類の実態を把握するために調査を実施しています。平成17年度は、大気4地点、土壌1地点で昨年11月に調査を実施しました。

大気中のダイオキシシ類濃度調査結果は、0.043 ~ 0.11pg-TEQ / m³であり、ダイオキシシ類対策特別措置法で定められている「環境基準0.6pg-TEQ / m³以下」を満たしていました。

また、土壌中のダイオキシシ類濃度調査結果でも1.1pg-TEQ / gで、同法で定められている「環境基準1,000 pg-TEQ / g以下」を満たしていました。

大気中および土壌中のダイオキシシ類濃度調査結果

	調査日	調査地点	測定値	環境基準
大気中 (pg-TEQ/m ³)	11/21 ~ 11/28	本庄市役所	0.11	0.6以下
		金屋小学校	0.047	
	11/18 ~ 11/25	秋平小学校	0.043	
		共和小学校	0.085	
土壌中 (pg-TEQ/g)	11/21	市民グラウンド	1.1	1,000以下

pg(ピコグラム)は重さの単位で、1pgは1兆分の1gです。

TEQは毒性等価換算濃度のこと、最も毒性の強いダイオキシシに換算したことを示す表示です。

流域下水道幹線工事が始まりました

埼玉県が実施する利根川右岸流域下水道事業の幹線工事が平成18年1月から始まりました。今回は、4本ある幹線のうち、児玉幹線（延長約5.7km）の工事を行います。他の幹線についても、平成18年度以降、順次整備促進を図り、関連市町の早期供用開始を目指しています。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

事業の概要

流域下水道は、複数の市町から広域的に下水を集め、一か所の処理施設で処理するために、県が整備し、管理する下水道です。（各市町の下水道整備は各市町が施工します。）

利根川右岸流域下水道事業では、本庄市、美里町、神川町、上里町の一市三町から流入してくる汚水を本庄市水質管理センターで処理します。

下水道が整備されると、私たちが日常生活で使った水やし尿は、処理場で浄化され、再び河川などに戻されます。下水道は、河川、湖、海などをきれいにする水質保全の役割を担っています。

幹線の工事は、推進工法と呼ばれる特殊な工法で施工し

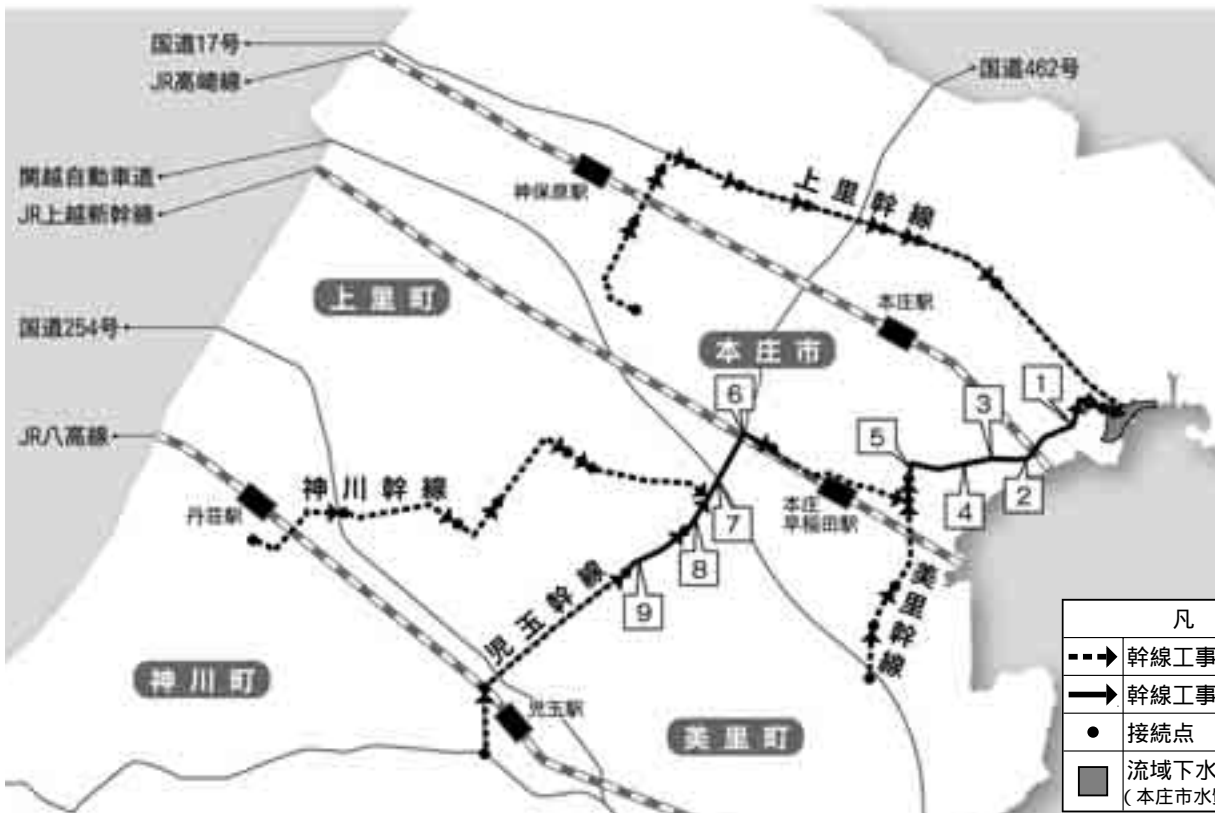
ます。この工法は、立坑（作業をしたり、マンホールを造る立て穴）を掘り、各立坑間の地下を機械で掘り進む最も経済的、効率的な工法で、ほとんどの作業が地下で行われるため、交通渋滞の緩和や騒音、振動などを最小限に抑えることができます。

工事施工箇所近隣にお住まいのみなさんや通学で通行されるみなさんには大変ご迷惑をおかけしますが、事業推進にご協力くださいますようお願いいたします。

埼玉県荒川左岸北部下水道事務所利根川右岸担当

埼玉県荒川左岸北部
下水道事務所利根川
右岸担当

☎ 276387



凡例	
--->	幹線工事計画箇所
→	幹線工事施工箇所
●	接続点
■	流域下水道処理施設 (本庄市水質管理センター)

工事名	工事場所	工事内容	工事期間
1 児玉幹線管渠築造 1工区1号工事	東五十子地内	管径 1,000mm、延長 577.3m 工法 泥濃式推進工法	平成18年 1月から 平成19年 3月まで
2 児玉幹線管渠築造 1工区2号工事	西五十子外地内	管径 1,000mm、延長 572.5m 工法 泥濃式推進工法	
3 児玉幹線管渠築造 1工区3号工事	西五十子地内	管径 1,000mm、延長 535.3m 工法 泥濃式推進工法	
4 児玉幹線管渠築造 1工区4号工事	北堀地内	管径 1,000mm、延長 704.3m 工法 泥濃式推進工法	
5 児玉幹線管渠築造 1工区5号工事	北堀地内	管径 1,000mm、延長 617.9m 工法 泥濃式推進工法	
6 児玉幹線管渠築造 2工区4号工事	西富田外地内	管径 900mm、延長 644.1m 工法 泥濃式推進工法	
7 児玉幹線管渠築造 2工区5号工事	四方田外地内	管径 900mm、延長 634.7m 工法 泥濃式推進工法	
8 児玉幹線管渠築造 3工区1号工事	児玉町高関外地内	管径 800mm、延長 672.8m 工法 泥濃式推進工法	
9 児玉幹線管渠築造 3工区2号工事	児玉町蛭川地内	管径 800mm、延長 717.6m 工法 泥濃式推進工法	

全体計画	
処理面積	4,360ha
処理人口	120,800人
汚水量 (日最大)	77,700m ³ /日
管渠施設延長	28,720m